

会 議 録

1 会議名

令和4年度第1回八千浦区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【協議事項】

令和4年度地域活動支援事業について（公開）

①提案者による提案説明、質疑応答

②委員協議・採決

【報告事項】

地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について（公開）

3 開催日時

令和4年5月31日（火）午後6時30分から午後8時36分

4 開催場所

八千浦交流館はまぐみ 多目的室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 仲田紀夫（会長）、大島 進（副会長）、伊倉幹夫、笠原 武、
笠原幸博、坂詰喜範、関川信之、羽深栄一、平野和夫、柳澤 篤、
渡辺孝三郎、渡邊修一

・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小川係長、千田主任

8 発言の内容

【中村センター長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【仲田会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：関川委員、平野委員に依頼

議題【協議事項】令和4年度地域活動支援事業について、提案状況及び本日の審査の進め方について事務局へ説明を求める。

【千田主任】

- ・資料No.1「令和4年度 八千浦区地域活動支援事業提案書受付一覧（担当課所見あり）」に基づき説明
- ・本日の進め方について説明

【仲田会長】

それでは、これから全提案事業のヒアリングを行う。

最初に「No.6 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第13回八千浦地区海まつり』」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.6 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第13回八千浦地区海まつり』提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者に対し質疑を求める。

【関川委員】

過去2年、新型コロナウイルス感染症の影響で完全な形では開催できなかった。今回、実施するとしたら、中止する場合の基準は決めているのか。もし、決めていないのであれば、これから決めていただいて、チラシにそのことを明記されたほうがよいと思う。

【提案No.6 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第13回八千浦地区海まつり』提案者】

中止する際の判断理由だが、1つは生徒が関わるので国、県、市のレベルでの感染症の傾向が1つの判断材料になるかと思う。それらを含めて地域の方との企画運営委員会の中で、海まつり実行委員会独自のレベルが検討され、決まる。地域の方にアナウンスするが、広く知っていただくためには、チラシにもそのような注意書きを付け加えさせていたどうかと思っている。

【仲田会長】

コロナの感染状況等を踏まえて、内容を変更するなど柔軟な対応が必要になるかと思うが、考えはあるか。

【提案No.6 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第13回八千浦地区海まつり』提案者】

それについても、先日、体育祭が終わったばかりで、生徒会としての動きも具体的にはこれからである。準備期間等も含めて、子どもたちが海まつりで実現したいもの、或いは、実現可能なものを模索していきたいと思っている。準備の中で、どうしても主観的に難しいということになったら、実施することを前提に実施日を変更する可能性もある。何とか子どもたちがこれまでできなかったものを実現する方向で動いていきたいと思っている。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.2 上荒浜公園の環境整備事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.2 上荒浜公園の環境整備事業提案者】

- ・補足説明なし

【仲田会長】

提案者に対し質疑を求める。

【平野委員】

見積書を見たが、金額が高いと感じたので少し調べてみた。No.1 の西ヶ窪浜公園の鉄棒の更新と今回の上荒浜公園の鉄棒を比較すると、上荒浜公園の鉄棒はトータルで413,000円、西ヶ窪浜公園は270,000円で、この差は143,000円である。非常に大きい差が出ている。しかも、西ヶ窪浜は3連で上荒浜は2連であるのに値段が高い。ブランコも昨年、西ヶ窪浜公園で更新したが、その時の見積書と比較すると、今回の上荒浜が445,000円に対して西ヶ窪浜が285,000円と165,000円の差がある。なぜ高いのかその辺を伺いたい。これについて、相見積りをとっているのか。

【提案No.2 上荒浜公園の環境整備事業提案者】

今、設置されている鉄棒の撤去や上荒浜の神社の境内に入ってくる場所が狭いため、搬入搬出にお金がかかる。見積りは2者とっている。他の1者はこれよりも約170,000円高い金額であった。

【平野委員】

据え付け場所が非常に悪いということで、費用がかかるということだが、鉄棒そのものの値段で比較すると西ヶ窪浜は3連で84,000円である。それに対して上荒浜は

2連で110,000円かかっている。これだけの差が出ている。他に基礎工事や重機回送費、諸経費もあるが、そこも比較してみたがそれも高いので、どこが、どのように高いのか教えてほしい。

【提案No.2 上荒浜公園の環境整備事業提案者】

品物事態の比較はしていないが、見積りをとった段階で2者の中で、一方は2連で150,000円だった。今、提案しているほうが110,000円だったので、こちらで提案している。

【仲田会長】

あとは、委員協議の中で議論したいと思う。

(同意の声)

安全対策で、ブランコの柵が含まれていないとなっているが、西ヶ窪浜の公園、或いは黒井公園のブランコには安全柵がある。安全柵についてどのように考えているかお聞きしたい。

【提案No.2 上荒浜公園の環境整備事業提案者】

他の公園に比べて上荒浜の公園は非常に小さい敷地の中にある。通路からすぐの所にブランコの設置を予定しているが、周りについては柵が無くても入って来られないし、狭くて設置できない状況なので柵については、設置を断念している。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.4 八千浦地区健康増進生きがづくり事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.4 八千浦地区健康増進生きがづくり事業提案者】

・補足説明なし

【仲田会長】

提案者に対し質疑を求める。

【関川委員】

事業の対象者が「主に女性」となっているが、男性は参加できないのか。チラシには八千浦地区の皆さんとなっているので、おそらく男性でもよいと思うのだがどうか。

加えて、チラシを回覧する時に問合せ先を明記したほうがよいのではないか。

【提案No.4 八千浦地区健康増進生きがづくり事業提案者】

男性も大歓迎である。問合せ先については、個人の電話番号を記載するのは抵抗がある。可能であれば、八千浦交流館はまぐみを問い合わせ先にできればと思う。

【関川委員】

八千浦交流館はまぐみを問合せ先にするのは難しいと思う。確かに個人情報には抵抗があるのはわかるが、何か連絡先があればよいと思った。

【仲田会長】

他に質疑等を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.1 西ヶ窪浜公園の環境整備事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.1 西ヶ窪浜公園の環境整備事業提案者】

・補足説明なし

【仲田会長】

質疑等を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.7 やちほ文化展はまぐみ市事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.7 やちほ文化展はまぐみ市事業提案者】

・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者に対し質疑を求める。

【関川委員】

事業の目的の中に八千浦地区の特産品や農産物のPRを図る、事業内容の概要のところで八千浦地区のPRを行うと書かれているが、これは八千浦地区以外の人にPRしていくということでしょうか。そうであれば、どのように八千浦地区以外の人たちにPRしていくのか教えてほしい。

【提案No.7 やちほ文化展はまぐみ市事業提案者】

前回までは、地区外の方には、範囲は限られるが新聞の折り込み広告などを考えていた。今回は、折り込みは考えていない。八千浦交流館はまぐみにポスターを貼る予定である。

【関川委員】

外へのPRをぜひ考えていただきたい。

【坂詰委員】

2点伺いたい。

1点目、昨年、パネルを購入していると思う。過去に数回購入していて、昨年は保管場所がないということで保管場所も購入した。文化展は、それだけパネルが無いと開催できないのか。パネルではなく他の展示方法を考えれば、例えば、テーブルとかでもよいのではないか。活用法の話だが1年に1回文化展でしか使わないのであれば、宝の持ち腐れのような気がするし、こんなにパネルが必要なのかと思う。防災の事を考えるとテーブルなどを買って展示したほうがよいのではないか。

2点目、八千浦地区明るい町づくり協議会で提案されているが、今まで、やちほ文化展はまぐみ市実行委員会で提案していたと思う。概要の2で小・中学生も連携し、児童に運営にも携わってもらおうと謳っているが、主体が実行委員会ではないと小・中学校に出店や出演依頼をするだけになるのではないかと懸念している。

【提案No.7 やちほ文化展はまぐみ市事業提案者】

1点目のパネルの件だが、あと25枚購入すればもう他の施設に借りなくてすむようになる。そうすると、パネルを運ぶためにかかっていた準備や後片付けの時間がかからなくなるので、ぜひとも購入させてほしい。

提案者に関しては、実行委員会自体がまだ立ち上がっていない。提案は八千浦地区明るい町づくり協議会で行ってから、実行委員会を立ち上げればよいと思っていた。

【仲田会長】

見積書だが、ナイキフライトテーブル1台49,000円、昨年の投資計画が同じ型番で38,000円である。この金額の違いはなぜか。

【提案No.7 やちほ文化展はまぐみ市事業提案者】

今の社会情勢に伴っての値上がりである。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.5 楽しく運動機能をアップする事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.5 楽しく運動機能をアップする事業提案者】

・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者に対し質疑等を求める。

【平野委員】

新しいものを購入することだが、古いものは使うのか。もし使うのであれば、安全面の改良をしたらどうか。

【提案No.5 楽しく運動機能をアップする事業提案者】

今回、長いものを購入し、真ん中に1本長いものを使い、前回まで使っていた2本を使用し左右に引っ張る。そうすると、1本の支柱にかかる荷重を減らすことができる。前回支えに跳び箱を使っていたが、この原理がかかるので抜けやすかった。また、購入を希望しているスラックラインフレームは跳び箱の代わりに荷重を減らすためのものである。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.3 地域の防災力向上事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.3 地域の防災力向上事業提案者】

・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者に対し質疑を求める。

【平野委員】

今回、AEDの購入に関しては、黒井が入っていないがなぜか。

【提案No.3 地域の防災力向上事業提案者】

設置要望の意向調査をしたときに黒井町内会から設置しなくてよいと回答があった。10地区あるうちの7地区で設置意向を確認した。

【関川委員】

訓練する時には消防署に来てもらうのか。

【提案No.3 地域の防災力向上事業提案者】

3月20日に防災士会の八千浦支部が設立された。支部の方とAEDの話について、今後、具体的な日程は別にして指導等をしてもらう了解は得ている。

【坂詰委員】

平成25年の時は5町内だったというのは、消防部のある5区に保管場所を置くということで5個だった。今回の設置場所を教えてください。

【提案No.3 地域の防災力向上事業提案者】

地域にAEDを設置した先行例に保倉地区がある。3年間でAEDを全ての町内会に設置した。設置場所を消防小屋や町内会館ににしており、まちまちであった。町内会館の場合は町内会長等が鍵を持っているが、居ない場合もあるので、鍵の所持者の名簿を皆さんに配ったり、鍵をそこに置いておくという形をとるところもあった。今回については、八千浦地区明るい町づくり協議会で一律のやり方をするのではなく、各町内に適したやり方を相談しながら設置する形にしていく。

【柳澤委員】

補足だが、上荒浜は町内に常時管理してもらっているデイサービスと保育園があるので、デイサービス、保育園に行ったほうが理にかなっているので、設置を要望しなかった。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

以上で、提案者によるヒアリングを終了とする。

それでは、これから委員協議に入る。

提案額が配分額以内なので1件ずつ協議をし、採決していきたいと思う。

最初に「No.1 西ヶ窪浜公園の環境整備事業」について質疑を求める。

【関川委員】

No.2の話にもなってしまうが、先ほど平野委員から比較の話が出ていた。同じメーカーで同じ規格のものであれば比べられるが、単純に値段だけで比較できない部分もあるのではないかと。

【平野委員】

メーカーは違うが、それにしても価格の差が大きいと思う。

【関川委員】

基準がはっきりしないので、単純に価格差は判断しにくいと思う。

【仲田会長】

No.2と類似している案件なので、見積書を見た感じで私も値段の差を感じた。問題は強度、性能、安全面にあると思う。安全対策や強度の面で、材質等について、No.2の提案者に再質問してはどうか。

No.2の上荒浜公園の写真を見る限りでは、やはり安全柵は必要である。特に子どもはどこからでも入ってくるため、安全柵を取り付けなければいけない。以前、黒井公園でブランコを設置した時に公園管理者から安全柵を付けるよう言われた。安全対策は非常に重要であり、図面と価格だけで比較はできないため、安全対策や強度について事務局から聞き取りしていただくことが可能かどうか。

【中村センター長】

事務局として、提案していただいた時点で見積り業者の違いや規格の違いまで指摘することはない。安全に設置していただきたいとお願いしている。

結果通知に「安全柵の設置の検討をお願いしたい」と地域協議会からの意見として加えることは可能である。

【仲田会長】

先ほどの提案者に対する平野委員の質問にもあったがNo.1とNo.2で、かなり金額の差がある。それが、材質の差なのか、何の差なのか見積書だけではわからない。工事方法ではなくて、鉄棒本体でこれだけの差がある。その辺について意見を求める。

【羽深委員】

一概にどちらかに合わせるといふわけにはいかないが、金額をとるか、安全をとるか、両方とるかになると思うが、例えば、同じメーカーで同じ設置業者に依頼した場合、スケールメリットになることはないのか。それぞれの町内の事情もわかるが、検討するのも手ではないか。

【仲田会長】

その辺はどうか。見積り業者が違うので、どちらがどうかと評価はできない。

【坂詰委員】

見積り業者だが、No.1の西ヶ窪浜の業者は住所が新潟市である。地元業者に依頼しなくてもよいのか。

【千田主任】

Q&Aにも記載されているが、できれば市内の業者で見積りを取っていただきたい。どうしても市内で取扱いがない場合は、市外で取っていただくようになる。今回の西ヶ

窪浜公園の見積りは、会社の住所は新潟市になっているが上越にも営業所がある。

【仲田会長】

採択をするとすれば、どのように行ったらよいか。金額が確定しないとできないのか。

【中村センター長】

補助希望額を超えて採択することはできない。

【仲田会長】

補助希望額の範囲内であれば問題ないということか。

【中村センター長】

そうである。

【平野委員】

No.1の提案の図面を見ると、設置上の注意のところに「J P F A - S P - S : 2 0 1 4に準拠した製品です」とある。この辺が安全に関することではないかと思う。

【仲田会長】

私が町内会長で黒井公園の整備をした時に、市から「公園施設団体賠償責任保険制度を適用します」と保険が適用される器具にしてほしいと言われた。器具によっては、事故があった時に保険が適用されない場合がある。設置上の注意事項の記載はNo.2の上荒浜の見積書にはない。

【中村センター長】

No.2の上荒浜のほうは、鉄棒の平面図の仕様の7番に安全基準の事が記載されている。5番で「生産物賠償責任保険加入製品とする」と記載されている。

【仲田会長】

No.2の図面が2015年と作図がすごく古い。もう一方は2019年である。

採択をどうするか。No.1について意見を再度求める。

【大島副会長】

提案書には記載されていないが、町内会長から聞いた話だが、昨年、西ヶ窪浜はブランコの撤去にかかる作業を役員等で行っているの、その分かなり安くなった。今回の上荒浜は全て業者に見積りを出しているが、西ヶ窪浜は今回も自分たちでできるものは自分たちで行うと聞いている。その辺の差もかなりあると思う。鉄棒単独の値段が、2連と3連で逆転しているの、もう一度、上荒浜の見積りを見直したほうがよいと思う。

【平野委員】

撤去費用の話が出たが、先ほど話した中に撤去費用は入っていない。撤去費用を除いた額で差が143,000円。見積書を見ると撤去費用はブランコも鉄棒も上のほうに一緒に書かれている。下のほうは鉄棒だけである。ここには撤去費用は入っていない。鉄棒の撤去費用を除いたものが、トータルで413,000円である。それに対して西ヶ窪浜が270,000円である。

【仲田会長】

色々意見はあるが、まず、「No.1 西ヶ窪浜公園の環境整備事業」について、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に、「No.2 上荒浜公園の環境整備事業」について、質疑を求める。

【坂詰委員】

事務局に伺いたい。今年度は追加募集がないということだが、ここで審議をして再度見積りを取り直して、再考となることは可能なのか。

【中村センター長】

No.2の金額は高いのではないかという地域協議会の意見なので、1つの案として、この提案金額で採択して、その後、見積りで精査してほしいという意見をつけることは可能かと思う。

それから、平野委員から話があったNo.2の重機回送費5,000円と諸経費180,000円を全部鉄棒のほうに入れて413,000円と言われたが、ブランコも含めた諸経費ではないかと思う。この諸経費全てを鉄棒のほうに入れるのは比較として正しくないと思われる。

【仲田会長】

諸経費180,000円は、諸経费率からすると2つ足せば安い。先ほどの坂詰委員から質問のあった、一旦提案どおりの採択をして、その後見直しで金額を再度地域協議会に説明を求めるという条件を付けるということによいか。

【千田主任】

新たに見積書をとるように特記事項に入れることは可能である。

【仲田会長】

その場合は、提案金額で採択するということか。

【千田主任】

そうである。

【仲田会長】

提案とおりの事業と金額で採択をして、意見として付すということである。結果として同じ金額になる可能性もある。総額を保留にして事業採択はできないのか。ただし、最終的には提案金額を超えることはできない。安全柵の件もあるので、それを付けるとなると非常に難しいと思う。

【笠原武委員】

一昨年、下荒浜公園でブランコを更新したが、それは柵を設置していた。もう一度、安全柵を設置した場合の見積書を再度提出してもらったほうがよいと思う。

【仲田会長】

今出ている意見としては、

- ・見積りに若干問題があるということで、見積りの点検をする。
- ・安全性の確保とし、どのような形で安全柵は付ける。

昨年の二次募集の採択の際に、保留にして再度提案し直して採択した。今回も保留にして、再提出はできないのか。

【中村センター長】

保留も可能とは思う。

【仲田会長】

「No.2 上荒浜公園の環境整備事業」の採択については保留とし、地域協議会の意見としては、安全柵を含めて再度見積りを提出して提案し直すとしたいと思うがどうか。

(反対意見なし)

「No.2 上荒浜公園の環境整備事業」について保留とすることに賛成の委員の挙手を求める。

(挙手多数)

あわせて、地域協議会の意見として、「安全柵を設置することも含めて、再度見積書を提出する」としてよいか。

(同意の声)

次に「No.3 地域の防災力向上事業」について、質疑等を求める。

【関川委員】

各町内に渡したということは、各町内で管理をすると思うが、先ほどの話を聞いていると盗難等の問題が生じると思うので、「使用管理する場合は、保険に入ることが望ましい」という意見を付けてはどうか。

【仲田会長】

平成25年は5町内で基本的には消防部が管理するという事で採択をしていると思う。今回は、町内会にと説明があったので、町内会で管理するという事になると、管理方法がまちまちになる。いざという時に鍵がどこにあるかわからず、使用できないでは困るが、その辺はどうか。

【笠原武委員】

下荒浜では、以前のAEDは消防で管理していたが、鍵の問題があり、消防小屋の隣に町内会館があるので、町内会長が鍵を管理するという事で、町内会館に設置して管理するようになった。

【仲田会長】

他にどうか。「すぐ使えるようにそれぞれの町内会と相談して実態は町内会に任せる」と説明していた。これについて、意見を求める。

【平野委員】

黒井町内の方に聞きたいのだが、今回、黒井はAEDの設置に入っていない。今は、AEDはないのか。

【坂詰委員】

黒井にAEDはある。黒井はコンビニに設置されているので24時間いつでも誰でも使用できる。維持管理を考えた際に今回は希望しないという選択になったのだと思う。

【仲田会長】

他に意見を求める。

【坂詰委員】

誰でも24時間いつでも使えるようにしていただきたい。設置場所を各町内の住民に周知する。誰が聞いてもわかるようにしてほしい。

【仲田会長】

では、採決に入る。「No.3 地域の防災力向上事業」について、町内会として設置場所を周知し、いざという時にすぐに使えるように体制を整えるという意見を付して、採決に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

【千田主任】

関川委員からの提案の保険の件はどうするか。

【仲田会長】

保険については、なしとする。

次に「No.4 八千浦地区健康増進生きがいづくり事業」について、質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では採択とする。

次に「No.5 楽しく運動機能をアップする事業」について、質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では採択とする。

次に「No.6 八千浦地区活性化・青少年育成事業『第13回八千浦地区海まつり』」について、質疑を求める。

【関川委員】

実施日が変更になった場合、できないこともあることを承知しておく必要があると思う。

【仲田会長】

先ほどの質疑の中であったように、コロナ禍における中止基準を住民に周知することと生徒の実現可能な内容を検討した場合、期間の変更もあり得る。これを踏まえて、提案どおり採択することに異議はないか。

(異議なし)

では、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では採択とする。

次に「No.7 やちほ文化展はまぐみ市事業」について、質疑を求める。

【関川委員】

八千浦地区外へのPRをぜひお願いしたい。

【仲田会長】

事務局から、意見として伝えてもらうことでよいか。

【関川委員】

承知した。

【坂詰委員】

質問の回答で採択されたら実行委員会を立ち上げるという話だった。それは提案書の内容が変わってくるのでまずいのではないか。

【仲田会長】

今、提案者が八千浦地区明るい町づくり協議会だが、小・中学校など協議会以外にいろいろな協力要請があるので実行委員会に移したいが、実行委員会はこれから立ち上げて実施するという事だった。これについてはどうか。

【千田主任】

提案者の話だと、実行委員会は発足していないので、実行委員会の代わりに八千浦地区明るい町づくり協議会で今回提案された。今後、八千浦地区明るい町づくり協議会の中で実行委員会を作って事業を実施していくので、八千浦地区明るい町づくり協議会の中の実行部隊と考えられるので提案者が違うとはならないと考える。

【仲田会長】

1つ確認だが、八千浦地区明るい町づくり協議会の構成員以外にも実行委員会に入る。今まで、小・中学校などのPTAに声をかけてやってきている経過がある。大きな括りでは、八千浦地区明るい町づくり協議会で、この事業を実施するのは実行委員会と理解すればよいか。

【中村センター長】

他の区で、複数の町内会合同で実施する事業があった。実行委員会を作るわけでもなく、皆さん協力してやりましょうという中で、1つの町内が代表して提案者になったという事例もあるので、八千浦地区明るい町づくり協議会で団体として提案することも問題ないのではないか。

【仲田会長】

事業の内容の(2)(4)を踏まえて、今までの実行委員会と大きく遜色はないという理解でよいか。

(異議なし)

では、提案者は、八千浦地区明るい町づくり協議会として、他に意見はないか
では、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では採択とする。

以上で地域活動支援事業の採択審査を終了する。

次に【報告事項】地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について、事務局へ説明を求める。

【中村センター長】

- ・資料「地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について」に基づき説明

資料2以降の具体的な内容については、市で取り組む地域独自の予算も含めての説明も考えているが、説明に時間を要するため、皆さんにも資料に目を通していただいから、次回改めてこれを基に説明させていただければと思う。

【仲田会長】

次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

- ・次回協議会：6月21日（火）午後6時30分から

【仲田会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。